



# 平成 17 年 1 月期 第 1 四半期業績の概況（非連結）

平成 16 年 6 月 11 日

上場会社名 モロゾフ株式会社

(コード番号：2217 東証・大証第 1 部)

(URL <http://www.morozoff.co.jp/>)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 川喜多 佑一

責任者役職・氏名 代表取締役副社長 松村 有芳

TEL：(078) 822 - 5000

## 1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

売上高の会計処理の方法の最近会計年度における認識の方法との相違の有無 : 無

## 2. 平成 17 年 1 月期第 1 四半期業績の概況（平成 16 年 2 月 1 日～平成 16 年 4 月 30 日）

### (1) 売上高

(注)百万円未満切捨

|                  | 売上高<br>百万円 | 増減率<br>% |
|------------------|------------|----------|
| 17 年 1 月期第 1 四半期 | 5,747      | 5.8      |
| 16 年 1 月期第 1 四半期 | 6,101      | -        |
| (参考)16 年 1 月期    | 24,148     |          |

(注) 1. 四半期業績の開示は当第 1 四半期から実施しております。なお、平成 16 年 1 月期第 1 四半期の数値は公表しておりませんが、参考として記載しております。

2. パーセント表示は、前年同期比増減率を示しております。

### [ 売上高に関する補足説明 ]

当第 1 四半期におけるわが国経済は、個人消費の本格的な回復は遅れているものの、輸出の増加や民間設備投資の回復、株価上昇など経済回復に向けた明るい兆しが見られました。

このような状況のもとで、当社は主力商品のさらなる強化と新たなお客様ニーズに対応した新業態の積極的な展開により着実な売上獲得に努めてまいりました。

干菓子につきましては 2 月のバレンタインデー商戦は堅調に推移したものの、3 月のホワイトデー商戦は曜日回りの影響もあり、予想を下回る結果となりました。洋生菓子につきましては、プリン等の主力商品の伸び悩みで低調に推移しておりましたが、4 月からカスタードプリンの味を 42 年ぶりに見直し、キャンペーン展開を行ったこと等により持ち直してまいりました。

全体としましては、不採算店舗・事業からの撤退による売上減少をカバーしきれず、当第 1 四半期の売上高は 5,747 百万円と、前期比 5.8% 減少となりました。

### (2) 当該四半期において企業集団の財政状態及び経営成績に重要な影響を与えた事象

該当する事象は発生しておりません。

## 3. 平成 17 年 1 月期の業績予想（平成 16 年 2 月 1 日～平成 17 年 1 月 31 日）

|     | 売上高<br>百万円 | 経常利益<br>百万円 | 当期純利益<br>百万円 | 1 株当たり年間配当金 |           |      |
|-----|------------|-------------|--------------|-------------|-----------|------|
|     |            |             |              | 中間<br>円 銭   | 期末<br>円 銭 | 円 銭  |
| 中間期 | 11,900     | 150         | 20           | 0.00        |           |      |
| 通期  | 24,200     | 350         | 150          |             | 4.00      | 4.00 |

(参考) 1 株当たり予想当期純利益(通期) 4 円 1 1 銭

### [ 業績予想に関する定性的情報等 ]

当第 1 四半期の売上高は前期比減少となりましたが、今後は、高付加価値のギフト商品の開発、新商品の積極的な投入により売上拡大を図るとともに、一層のコスト管理を徹底し利益確保に努めてまいります。業績予想につきましては、平成 16 年 3 月 26 日発表の数値を修正しておりません。

(注) 業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報により作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる場合があります。

以 上